資料１

現地調査の概要報告

１　実施目的

本県の復興に向けた取組の状況や課題等を、総合的、専門的な見地に立って検証し、今後予定している「復興実施計画（第２期）」の策定等に反映させる。

２　訪問先等

（１）沿岸北部（宮古市及び田野畑村）〔５月 28 日（火）〕

ア　参加者

齋藤委員長、豊島副委員長、谷藤委員、広田委員、南委員（委員５名）

イ　訪問先

- たろちゃんハウス　〈たろちゃん協同組合理事長との意見交換〉
- 田老観光ホテル　〈市及び観光協会等との意見交換〉
- 田野畑村役場　〈村との意見交換〉
- 田野畑村羅賀及び島越地区　〈漁業集落防災機能強化事業による移転団地の視察〉
- 平井賀漁港　〈村及び漁協との意見交換〉

（２）沿岸南部（釜石市及び大槌町）〔６月６日（木）〕

ア　参加者

齋藤委員長、豊島副委員長、谷藤委員、平山委員、若林委員（委員５名）

イ　訪問先

- 釜石公共職業安定所　〈釜石地区の雇用情勢等の調査〉
- 釜石市片岸地区　〈国が選定した防潮堤事業の用地取得迅速化に係るモデルケースの視察〉
- 大槌町福幸きらり商店街　〈仮設商店街の視察〉
- 大槌町役場　〈仮設商店街の商店主等との意見交換〉

３　調査概要

（１）沿岸北部（宮古市及び田野畑村）〔５月 28 日（火）〕

訪問先 （意見交換等の相手方）	意見交換等の概要
たろちゃんハウス （協同組合理事長）	・応急仮設住宅の入居者が減少。**仮設店舗での営業のピークは過ぎた。** ・今後、高台に移転する人と区画整理で残る人とに、**従前のコミュニティが分散**することになるが、その中で**小売業をどう成り立たせるかが課題。**
田老観光ホテル （宮古市・観光協会等）	・津波の惨状を伝えるため、**田老観光ホテルを震災遺構**として保存したいが、なかなか復興交付金で採択されず、**財源が決まっていない。** ・**ジオパークの認定**を目指している。浄土ヶ浜とともに、三王岩、震災遺構、遊歩道をルートとした観光を売り出していきたい。
田野畑村役場 （田野畑村）	・任期付職員の採用や、他自治体から職員派遣の応援を受けてもなお、**特に技術系職員が不足。** ・被災者に**災害公営住宅や持ち家で正月を迎えてもらうことが目標。**
羅賀及び島越地区 （田野畑村）	・広田委員から、「高台に移転する人と従来の地に残る人とで**従来のコミュニティが分断**される。**高台移転後のコミュニティをどうしていくかが課題**」との意見あり。
平井賀漁港 （田野畑村・村漁協）	・養殖施設や、仮設だが加工施設が復旧し、漁船もかなり回復した。しかし港内には**水中がれきが残存**しており、特に干潮では作業ができない。 ・**収入が被災前の 1/2～1/3** くらい。内陸の収入が確実な仕事に人が流れていく。**高齢化**も進んでおり、**担い手確保が課題。** ・**こんぶ漁**については、**共同施設等には国補助**があるが、**個人経営の場合はない。**この地域では家族経営が多いため、やりづらい。

（２）沿岸南部（釜石市及び大槌町）〔６月６日（木）〕

訪問先 （意見交換等の相手方）	意見交換等の概要
釜石公共職業安定所 （釜石公共職業安定所）	・現状では、月間有効求職者数は震災前年同月を下回っているが、月間有効求人数は震災前年同月比の約３倍と、**労働力不足の傾向**が見える。 ・**住宅供給は人口減少抑制の一方法**だが、現状では、盛岡等からの遠隔通勤者に優先的に供給されることになり、**課題解決の決定打にはならない**
釜石市片岸地区 （沿岸広域振興局）	・**用地取得迅速化のモデルケース。あくまでも現行制度の下で事務を実施中。**震災前ではあまり例がなかった、不在者財産管理人制度等を行う。 ・作業が進捗しているのは、県としても最大限戦力を投入しているため。 ・**「所有者不明」、「多数相続」**や**「相続人の一部が行方不明」**は、かなり大きな課題。**膨大な作業量に押し潰されそう**になっている。
福幸きらり商店街 （商店街事務局）	・震災前は個々に経営していた商店が、仮設店舗で共同運営をはじめた。 ・**ボランティア数が減少**するなどの影響で、**来客数が減少**。
大槌町役場 （大槌町・応急仮設商店街の商店主等）	・**福幸きらり商店街**は、**震災後に仮設店舗で共同運営をはじめた**が、結果的に良い方向で進んできた。本設へ移行の際も、**引続き同じ場所で共同運営をしたい**。 ・町方地区は目に見える復興が進んでいない。住民は、城山を境に**大槌川沿線と小鎚川沿線**とに移り始めており、**町が二分**されつつある。 ・役場と交通の拠点がまちづくりの中心となるが、**ＪＲの復旧**はどうなるのか先行きが見えない。隣市の**大型店舗出店の影響**も気にかかる。 ・産業用地の嵩上げには数年程度の時間が必要であり、その時点でも、グループ補助金等の**支援が継続されているのか不安**である。

現地視察の様子

（１）沿岸北部（宮古市市及び田野畑村）〔５月２８日（火）〕

・たろちゃんハウス

・田老観光ホテル

・田野畑村役場

・田野畑村羅賀地区

・移転団地　島越地区（松前沢）

・平井賀漁港（漁業者との意見交換会）

（２）沿岸南部（釜石市及び大槌町）〔６月６日（木）〕

・釜石公共職業安定所

・釜石市片岸地区

・福幸きらり商店街

・大槌町役場